

第69回県民体育大会

第69回県民体育大会が9月19日から20日の2日間にわたって開催されました。正式競技では、水泳競技を除く24競技の熱戦が県内各地で繰り広げられ、今年も大島地区選手団の活躍が多く見られた大会となりました。

連覇のプレッシャーもかかるなか、少年・青年・一般と全ての部門を制して、見事な貫禄を示した18連覇の相撲競技、安定した試合運びで3連覇を果たした女子ソフトボール、昨年は4チーム同時優勝でしたが、今年は単独優勝を収めた軟式野球、チームワークのよさで優勝を勝ち取った男子バレーボールなど優勝6部門、準優勝4部門、第3位5部門というすばらしい成績を収め、「ストゴレ魂」と「結いの心」で奄美の鼓動を力強く示すことができました。

また、10月18日には地元奄美市の名瀬総合運動公園プールにおいて水泳競技が開催されました。県内各地区から選手たちが集い、奄美の特色を生かしたすばらしい大会となりました。水泳競技においても総合2位という素晴らしい成績を収めました。

今回の県体への選手派遣、大会運営に当たって特段の御支援・御協力をいただいた関係機関の方々、心温まる応援をいただいた多くの皆様に心から感謝申し上げます。



【軟式野球】



【バドミントン】



【ソフトボール女子】

優勝	相撲少年、相撲青年、相撲一般、ソフトボール女子、軟式野球、バレーボール男子
第2位	全空連空手道、ハンドボール男子、ハンドボール女子、バスケットボール男子、水泳
第3位	サッカー、柔道、バドミントン男子、ソフトテニス女子、ラグビー少年